

迎春



広報 加賀まろ

KAZAMAURA

2022
No.551

1
月号



村の花鳥木魚



はまなす



かちめ



ひば



あんこう

村民憲章

- 1、わたしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
- 1、わたしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
- 1、わたしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。

- 1、わたしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
- 1、わたしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

新年の ごあいさつ

風間浦村長 富岡 宏



『一日も早い復旧・復興』 を目標して

明けましておめでとうございます。令和4年の新春を村民の皆様とともに穏やかに迎えられることを心より喜び申し上げます。

昨年8月のむつ市・風間浦村の豪雨災害では、下北地域各市町村の消防団員・職員をはじめ多くの方々からご支援・ご援助を賜りました。村を代表し厚く御礼と感謝の意を表します。

また、全国各地より多くの義援金・支援金・寄付金をお寄せいただきました。皆様からの温かい善意は、被災者の方々へのお見舞金や復旧・復興事業の資金として活用させていただいております。重ねてお礼申し上げますとともに今後とも風間浦村を応援くださるようお願いいたします。

近年50年に一度や今までに経験したことのないと言われる豪雨等により全国各地で大規模な災害が毎年発生しています。まさに昨年の当村における豪雨災害もそのひとつでありました。対岸の火事と思っていたわけではありませんが、想定をはるかに超える大規模な災害となり、自然の驚異を目の当たりにしました。幸いにも村民の迅速な避難により直接的な人的被害はなかったものの、身をもって避難訓練の大切さや非常食をはじめとする十分な災害用備蓄の必要性を痛感したところであ

ります。

さて昨年は新型コロナウイルス感染症拡大により、長期間にわたり緊急事態宣言が発せられ、移動や営業活動の制限により、多くの産業が影響を受けました。取り分け当村においては、8月の豪雨災害が重なり、観光業・水産業を中心に大打撃を受けました。

当村では、いち早くむつ総合病院等の協力を頂き、風間浦診療所スタッフを中心にワクチン接種体制を構築し、全国的にも早い時期に希望者全員の2回接種を完了することが出来ました。

また、12月末現在、村内において感染者は一人も確認されていません。現在3回目の接種に向け準備を進めております。新型コロナウイルスについては、新たにオミクロン株の拡大が確認されるなど予断を許さない状況であり、しばらくは、ウィズコロナの時代が続くものと予想されています。この難局を、国・県・市町村が一丸となり、感染予防の徹底と経済の再生により乗り越えていかなければなりません。加えて本村は、一日も早い豪雨災害からの復旧・復興が命題となります。

私も村長就任2期目の中盤となりますが、しっかりとした新型コロナウイルス感染症対策のもと災害からの復旧・復興、防災・減災対策を最重要課題とし、令和4年の村政運営に取り組んで参ります。

『安心安全な村づくり』

昨年8月当村は豪雨災害により甚大な被害が発生し、下風呂・桑畑地区が一時孤立状態となりました。コロナ禍での災害発生でありましたが、幸いにも人的被害や新型コロナウイルス感染者の確認はありませんでした。このような災害を想定し毎年防災訓練を実施してきましたが、今回の災害で生かされた部分も多くあり、また多くの課題も見つかりました。今回の災害を教訓としひとつひとつを検証し、県や気象台等の関係機関と情報を共有し、常に緊張感を持ち防災・減災対策の具体化と充実を進めて参ります。

また、津波浸水想定区域にある現在の役場庁舎や消防庁舎等は、幸い今回の豪雨災害では被災することなく、災害対策本部としてその機能を失うことはありませんでしたが、手狭なうえ、老朽化が著しく常に不安と隣り合わせとなっております。村では新たな移転候補地の選定を庁舎等建設検討委員会に諮問し、昨年11月に易国間古野地区高台（小学校等周辺）を選定していただきました。村では答申を受け、具体的な年次計画を作成し早急にそして着実に整備を進めて参ります。

『作り育てる漁業へ』

昨年4月1日に新体制による新生「風間浦漁協」がスタートいたしました。合併後もイカ漁の不振・燃料費の高騰等厳しい経営状況が続いていますが、さらに昨年8月の豪雨災害により、土砂流出や流木等により休漁を余儀なくされました。村の基幹産業である漁業は当村の生命線であり、村としても惜しむことなく最大限の支援と協力をして参ります。

漁協と連携し水産多面的機能発揮対策事業により、磯焼け現象の一因とされるウニの適正管理や畜養・移植事業を進めてきました。蛇浦地区においては一定の効果が見られ昆布の繁茂が確認されています。また、引き続き漁港内でのウニ・ナマコの畜養殖事業を実施し、成果を踏まえウニの周年生産体制の確立・高価格時期での販売、大規模なナマコの畜養殖事業への展開を目指します。

『森林資源の活用』

本村には、豊かな森林資源があります。しかし、昨年の豪雨災害により多くの林道・林業用作業路が被害を受けました。特に、改修した桑畑地区の立石大明神へ続く作業道は大きな被害を受けました。森林環境の整備は地球温

暖化対策の重要な事業でもあります。引き続き森林環境譲与税を活用し作業路の改修等森林環境整備を進め、温暖化対策にも寄与いたします。

『下風呂温泉新浴舎を核とした観光振興』

温泉街全体の活性化と位置づけ整備した下風呂温泉「海峡の湯」は、コロナ禍にあっても近隣の皆様をはじめ多くの方々にご利用いただき賑わっております。

残念ながら、新型コロナウイルス感染症の拡大により、温泉街全体の賑わいを創出する大規模なイベントは開催できませんでしたが、ウイズコロナ・アフターコロナを見据え、特産物である風間浦鮫鱈・ウニ・イカ・タコ等の旬の魚介類とのコラボにより、温泉街全体の賑わいを取り戻す施策も併せて進めて参ります。

『子育て・教育環境の整備』

他市町村に先駆け進めてきた、全児童生徒及び教員へのタブレットの配備は、コロナ禍にあってもその効果を十二分に発揮したものであると思っております。特に連携協定を結ぶ学校法人同志社の協力を頂き、同志社中学校とのオンラインによる授業や相互交流を実施するこ

とができました。引き続き小規模校のメリットを最大限活かし、ギガスクール構想等の先進的な教育環境の整備運用を図ります。

また、保育料の完全無償化と高校生までの医療費の無償化を継続いたします。

今後は、一日も早く国道279号のバイパス化を進めていただき、住宅環境の整備も進め、働く場は他の市町村であっても、この村で子育てをしたいと思えるような施策とPRを展開します。

『福祉・医療の確保と健康増進』

老人の生きがい対策としての老人クラブ活動の促進、新型コロナウイルス感染症により2年間開催できなかった敬老会等、各種の施策を進めて参ります。また、「桑畑温泉湯んじ」と「下風呂温泉海峡の湯」を活用した老人無料入浴事業に合わせた事業を継続し、老人憩いの場とその機会を増やし、高齢者一人ひとりが生きがいをもって暮らすことができる施策を進めます。

また、介護予防事業及び高齢者保健事業として、口腔機能の向上、運動機能の向上、栄養改善、閉じこもり予防、認知症予防などを目的としたサービスを提供を図ります。引き続き指定管理により大柳先生

(医療法人章士会) にお預かりし、医療の確保を図ります。

また、インフルエンザ予防接種は引き続き無償とし感染予防に努めて参ります。

健康増進についても、健診率の向上とコロナ禍での運動不足解消のためウォーキング教室・健康教室の開催に努めて参ります。

その他、山積する課題はありますが、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の予防と経済対策、災害復旧・復興に全集中し、豊かな自然、豊富な資源、素晴らしい人材を最大限活かし、関係する皆様のご支援・ご協力を頂きながら、安心・安全で明るい元気な村づくりを進めて参ります。

皆様のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大が収束し、新年の皆様にとりまして、穏やかで災害のない輝ける年となりますようご祈念申し上げます、年頭のあいさつといたします。

新年あけまして

おめでとーございませう

風間浦村職員一同



山本輝男氏 令和3年度県税納税表彰 受賞

令和3年11月15日(月)に中央公民館において、令和3年度県税納税表彰の伝達式が行われました。

本村からは、永年にわたり各納税組合の育成指導及び納税意識の高揚に尽力した功績が認められ、納税貯蓄組合連合会の監事として活躍されている山本輝男氏が受賞しました。

伝達式には、佐々木下北地域県民局県税部長、田中納税管理課長が出席し、佐々木県税部長から表彰状と記念品が伝達されました。



左：佐々木県税部長 右：山本輝男氏

風間浦保育所もちつき会

12月10日(金)、風間浦保育所において、もちつき会が行われました。

子どもたちの「よいしょー！よいしょー！」と力強い元気な掛け声に合わせて、お父さんたちにお餅をついてもらいました。

もち米からおもちに変わっていくのを観察し、「伸びてきてる！」「おもちになったー」と嬉しそうに喜んでいました。

ついたお餅は、みんなでコロコロ丸くして、お雑煮、磯部、きな粉、あんこでおいしくいただきました。笑顔がいっぱいのもちつき会でした。



令和4年度風間浦村奨学金貸与者募集

風間浦村奨学金貸付制度は、村内に住居する者の子弟で、高等学校並びに同等以上の学校に在学する者に対し、奨学資金を貸与し修学の便宜を図り、教育の振興に寄与するとともに人材育成することを目的として行っております。

令和4年度分につきましては、次のとおりの募集を行いますので、奨学金貸与を希望する方は教育委員会事務局までお申し込み下さい。

☆対象者

- 品行方正、学業成績優秀かつ身体強健で、学資の支弁が困難であると認められる者。
- 高等学校又はそれ以上の学校に在学する本村に在住する者。

☆貸付金額

- 大学の医学部及び歯学部 月額 12万円以内
- 上記以外の大学の学部 月額 5万円以内
- 短期大学 月額 5万円以内
- 高等専門学校3学年まで 月額 3万円以内
- 同上 4学年から 月額 5万円以内
- 高等学校（自宅通学） 月額 2万円以内
- 同上（自宅通学外） 月額 3万円以内
- 各種技術、技能養成機関 月額 5万円以内



☆貸付期間

- 奨学生の在学する正規の修学期間

☆申し込み

- 申請書受付期間
受付期間：令和4年1月7日（金）から令和4年1月28日（金）
受付時間：8時30分～17時（土日、祝祭日を除く）
- 書類提出場所 風間浦村教育委員会（中央公民館内） ☎0175-35-2210
- 申請書関係書類は、教育委員会に用意してありますので、申請をお考えの方はお越しください。

☆その他

奨学生の決定及び通知は、奨学金選考委員会の答申に基づき教育委員会が決定し、奨学生採用通知書をもって本人に通知いたします。なお、採用通知を受けた奨学生につきましては、令和4年4月上旬に1年間分の奨学金を一括でお支払いします。

【お問合せ先（提出先）】

風間浦村 教育委員会 ☎0175-35-2210

令和3年度風間浦村教育委員会表彰規則による被表彰者の推薦について

風間浦村教育委員会では、風間浦村表彰規則に基づき、令和3年度において本村の教育の振興・発展に貢献された方々を表彰することとしております。下記のとおり、該当する方がおりましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。(☎0175-35-2210)

- 期 限 令和4年1月25日(火)
- 対象期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日
- 提出書類 上申書
※ 教育委員会へ問い合わせてください。
- 表彰式等 受賞決定は2月上旬～中旬、表彰式は2月下旬を予定
- 表彰の基準と資格

風間浦村教育委員会の表彰に関する要綱(昭和59年4月1日)より抜粋
(表彰の基準)

第2 規則第2条第1項各号の選考基準は、次のとおりとする。

(1) 第1号関係

- ア 人命救助又はそれに準ずる行為のあった者
- イ 長期にわたる継続的な社会奉仕活動等の行為のあった者
- ウ その他善行と認められる行為のあった者

(2) 第2号関係

- ア 職務の遂行が原因となり、死亡し、又は退職した教職員
- イ 村内の学校に合算して7年以上勤務した教職員又は経験年数20年以上で村内の学校で退職する教職員
- ウ 村内の学校の施設、設備等の充実に関して著しく貢献した者
- エ その他特に表彰に値すると認められた者

(3) 第3号関係

- ア 永年にわたり社会教育団体の役職にあって活動した者
- イ その他社会教育団体の活動に著しく貢献した者

(4) 第4号関係

- ア 学術に関する研究、発明、改良及び考案等によって社会に貢献し、村民の名誉を高揚した者
- イ 芸術、文化の領域で活躍し、村民に対する啓蒙又は外部からの賞賛によって、村民の名誉を高揚した者
- ウ スポーツの領域で活躍し、郡大会規模以上の大会において優勝若しくは優良成績をおさめた者又は北通地区大会規模の大会において新記録を樹立した者
- エ 永年にわたってスポーツ等の指導に当たり、村民体育の向上に著しく貢献した者
- オ その他特に表彰に値すると認められた者

(被表彰者の資格)

第3 表彰を受ける者は、現に風間浦村民である者及び過去に風間浦村民であった者又は風間浦村に縁故の深い者であること。

● 県外にお住まいのご家族、ご友人にお伝えください！ ふるさとへのUターンを応援 青森暮らしセミナー

令和4年1月23日（日）、青森県主催の移住イベント「青森暮らしセミナー」が東京都内で開催されます。このセミナーでは、「青森の冬を楽しもう」をテーマに青森県での冬の暮らし方や楽しみ方をお伝えするほか、個別相談会では、しごと・暮らし・住まいなど、ふるさとへのUターンにまつわる様々な疑問にお応えします。

県外在住の青森県出身者の皆様のご参加をお待ちしております。

■開催日時：令和4年1月23日（日） 13：00～17：00

■開催会場：秋葉原UDXギャラリー（東京都千代田区外神田4-14-1）

※個別相談会以外のプログラムについては、オンラインでの参加も可能です。

※新型コロナウイルス感染拡大状況等により、開催方法を変更する場合がございます。

■1月24日～30日の期間、県内市町村による「オンライン相談ウィーク」を実施します。

セミナー当日に都合がつかない方などは、ぜひこちらもご活用ください。

【お申込み・お問合せ先】

青森県地域活力振興課 移住・交流推進グループ

☎017-734-9174 ✉ijukoryu@pref.aomori.lg.jp



☆詳しくは、青森県移住・交流ポータルサイト「あおもり暮らし」をご覧ください。

● 風間浦村交通安全母の会 会員を募集します！

風間浦村交通安全母の会ではさらなる拡充を図るため、新会員を募集します。

同会は、高齢者や子どもの交通事故防止を中心に、お母さん方の立場から交通安全意識の高揚に努め、地域から悲惨な交通事故をなくそうという目的で結成されたものです。

「交通安全は家庭から」を合言葉に、交通安全運動などの啓発活動への参加、各地区において啓発品の配布などを行っています。

悲惨な交通事故をなくすために、みなさんのご協力をお願いします。

- 活動内容 ①交通安全運動（年3～4回） ②啓発活動
③街頭指導（新入学児童を対象に年2回）※出来る範囲の参加で構いません。
- 参加資格 女性（年齢制限なし）
- 参加方法 事務局までご連絡ください。

【お問合せ先】

風間浦村役場 総務課 ☎0175-35-2111



後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

1 交通事故等にあったとき

交通事故や暴力等、第三者（自分以外の人）の行為によって負傷され、被保険者証を使って治療を受けたときは、必ずお住まいの市町村へ届出してください。また、自損事故や、業務中の事故で労災が適用されない場合も届出が必要です。

詳細については、風間浦村役場税務国保課（☎0175-35-2111）または青森県後期高齢者医療広域連合（☎017-721-3821）までお問合せください。

2 医療費通知について

広域連合では、被保険者の皆様に医療費に対する認識と理解を深めていただくことを目的に、年1回、1年分の医療費を記載した「医療費通知書」を送付しています。

対象となる期間は令和3年1月受診分から12月受診分ですが、受診した医療機関からの診療情報は、審査支払期間にて審査終了後に当広域連合へ情報提供されることから、「医療費通知書」がお手元に届くのは令和4年2月末頃になります。

なお、「医療費通知書」は、確定申告の際の医療費控除にも使用できますが、上記理由により確定申告の開始時期までにお届けできないため、お急ぎの方は領収書でご対応くださいますようお願いいたします。

3 かかりつけ医・かかりつけ薬局を持ち、お薬手帳は1冊にまとめましょう

いつも診察してもらう「かかりつけ医」があると、体質や持病を理解した上で助言をしてくれたり、必要に応じて専門の医療機関を紹介してくれたりするので安心です。

また、普段から何でも相談できる「かかりつけ薬局」があると、薬歴（薬の服用記録）の管理や飲み合わせによる副作用の防止、多剤処方による健康被害のリスク軽減など、健康管理をサポートしてくれます。

複数の「お薬手帳」を持っている場合は、1冊にまとめて管理しやすくしましょう。

国民健康保険大間病院 会計年度任用職員募集

大間病院では下記のとおり、会計年度任用職員を募集しますので、お知らせいたします。

1 採用職種、条件等

採用職種	看護師 准看護師	看護助手	事務員	調理員
募集人数	若干名	若干名	若干名	若干名
採用期間	フルタイム職員	令和4年4月1日～令和5年3月31日（更新有り）		
	パートタイム職員	令和4年4月1日～令和5年3月31日（更新有り）		
応募資格	①心身共に健康で病院の仕事に理解と情熱のある方 ②看護師又は准看護師の免許を有する方、また令和4年4月に免許取得見込の方 ③看護助手は高校卒業以上の方、また令和4年3月卒業見込の方 ④調理員は中学校卒業以上の方 ⑤令和4年4月1日時点で満65歳未満の方			
労働条件等	①就業場所 大間病院内 ②就業時間 通常午前8時15分～午後5時（職種により早出・遅出等変則時間有り） ③勤務日等 月曜日～金曜日勤務（職種により土・日・祝日勤務有り）、週休2日 ④その他詳細については、一部事務組合下北医療センター臨時職員服務・給与取扱要綱によります			
業務内容	①看護師・准看護師：外来・病棟の看護師業務 ②看護助手：外来・病棟・透析看護師の補助業務 ③事務員：事務局の事務業務 ④調理員：入院患者様の食事調理業務			

2 応募方法等

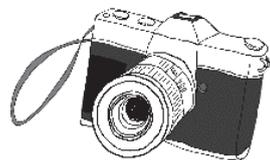
申込受付期間等	受付期間：令和4年1月4日（火）～1月21日（金） 土・日・祝日を除く 午前8時15分～午後5時（郵送の場合、令和4年1月21日当日消印有効）
応募書類	①「大間病院会計年度任用職員公募申込書」自筆で記入し押印（シャチハタ印不可）したもの1通 ②「大間病院会計年度任用職員採用試験受験申込（履歴）書」自筆で記入し写真を添付したもの1通 ③看護師・准看護師は看護師免許証の写し1通（A4サイズ） ④看護師・准看護師の免許を有する方以外は、最終学歴証明書・卒業見込証明書・卒業証書の写しのいずれか1通（A4サイズ） ※①及び②の書類は大間病院総務係に指定用紙があります

3 選考試験日等

試験日時	看護師・准看護師 調理員	試験日	令和4年2月9日（水）
		受付	調理員：午後1時30分～午後2時00分 看護師・准看護師：午後3時30分～午後4時00分
	看護助手・事務員	試験日	令和4年2月10日（木）
		受付	看護助手・事務員：午後1時30分～午後2時00分
試験場所	国民健康保険大間病院 2階 会議室		
試験科目	看護師・准看護師	小論文 面接	
	看護助手・事務員 調理員	面接	
採用通知	追って本人あてに通知いたします		

お問合せ先

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間平20番地78
一部事務組合下北医療センター 国民健康保険 大間病院
事務局 総務係 ☎0175-37-2105



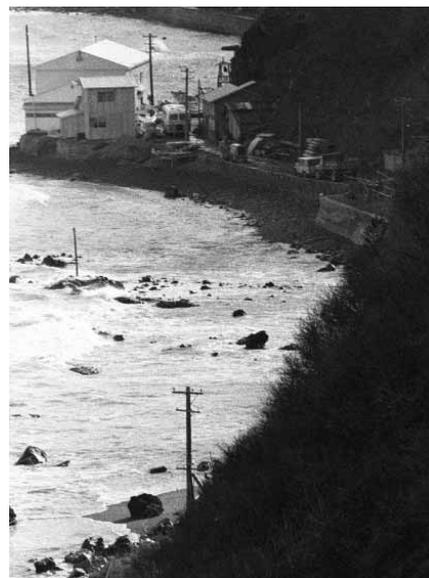
十和田市在住のアマチュア写真家、国分光明（こくぶんみつあき）さんより寄贈された写真を紹介します。国分さんは、昭和30年代後半（1960年代前半）から足しげく下北半島を訪れ、風景や祭りなどを撮影しています。掲載された写真についての情報をお持ちの方は、風間浦村教育委員会（☎0175-35-2210）までご連絡くださいますようお願いいたします。



船と婦人が見える岬の風景



海通り 見下ろす



海沿いの道



桑畑付近の電柱が林立する道



母と娘（場所不明）



蛇浦漁港付近神輿が行く

YouTube 国分光明 下北



で検索

国分光明さんの撮影された写真は動画でYouTubeに投稿されております。

興味のある方は、「YouTube 国分光明 下北」で検索!!



お風呂の危険

大間病院 副院長 藤原 慈明

皆さんこんにちは。大間病院の藤原です。今回はお風呂に潜む危険についてお話しします。

1つめは転倒によるケガです。洗い場や湯船の底は滑りやすいものです。若い人ならとっさに手が出てケガをせずにすむかもしれませんが、酔っ払って感覚が鈍くなっていたり、お年を召していたりすると手が出ずにそのまま転んでしまうこともあるかと思えます。湯船の角などにぶつければ出血しますし、骨が弱っている人なら手首や太もも、腰の骨が折れて悪くすれば寝たきりになります。そういった転倒を予防するためには、滑り止めのマットや手すりを設置するのをオススメします。

2つめは溺水（おぼれる）です。小さなお子さんをお持ちのご家庭では、きっと親御さんも気をつけていらっしゃるでしょう。しかし、家の風呂場での溺死者の9割は65歳以上の高齢者だそうです。それも、冬場に増える傾向があり、多くは「ヒートショック」という現象が原因とみられています。普段から血圧を測っていらっしゃる方のご存じかと思いますが、寒いところに行くと血圧が上がります。暖かい部屋から寒い脱衣所へ、服を脱いでさらに寒い洗い場へ、この行為によって血圧が急激に上がり、脳出血や大動脈解離を起こしたり、血管の急な収縮・血管内腔の脂肪や血栓が詰まることによる脳梗塞や心筋梗塞を引き起こしたりすることがあります。そういった危険を乗り越えた後も、今度は熱い湯につかることで血管が一気に開いて、急な血圧低下を引き起こし、失神を起こす可能性があります。

ある消防署のヒートショックチェックリストでは、

- ①高血圧・糖尿病・脂質異常・肥満・心臓や肺の疾患がある方
- ②自宅の脱衣所に暖房がない方
- ③自宅浴室に暖房がない方
- ④42度以上の熱い風呂に入る方
- ⑤飲酒後に入浴する方
- ⑥入浴前に水分を摂らない方
- ⑦かけ湯をしない方
- ⑧体の中心からかけ湯する方
- ⑨一番風呂が多い方
- ⑩一人暮らし・家族に声がけせずに風呂に入る方



の10項目のうち5個以上当てはまる方はヒートショック予備軍となります。

ヒートショックの予防としては、

- ①脱衣所や浴室を暖める（一番風呂が一番寒いので浴室の暖まる二番目以降がオススメ）
- ②入浴前に家族に声がけ（万が一のときにすぐに見つけてもらえるように）
- ③入浴前に水分を摂る（飲酒後は血圧が下がりやすくアルコールの作用で脱水を起こし血液がドロドロになって詰まりやすくなります）
- ④湯船に入る前にかけ湯する（心臓から遠いところからみぞおちの下まで）
- ⑤風呂の温度は38～40℃で（熱い風呂が好きな人は低い温度ではじめて熱い足し湯をするのがオススメ）
- ⑥風呂から出るときはゆっくり立ち上がる（急に立つと頭から血の気が引いて気を失います）
- ⑦浴室に手すりをつける
- ⑧入浴前に血圧を測定し、高かったら注意
- ⑨食後1時間後に入浴（食後は消化管に血液が集まり入浴によって血圧の乱高下が起きやすくなる）

があります。

楽しいお風呂の時間を恐怖に変えないためにも、以上のことに気をつけてゆっくり疲れをとりましょう。

健康 だより



インフルエンザの ワクチン接種忘れずに！



インフルエンザは「インフルエンザウイルス」に感染して起きます。
例年、流行時期は12月～3月です。

38℃以上の発熱、頭痛や関節、筋肉痛など全身の症状が急に現れ、
5歳未満の小児や高齢の方、様々な慢性疾患を持つ方は重症化するリス
クが特に高くなるため、流行前にワクチン接種を済ませておくことが重要となります。

また、インフルエンザにかかると、新型コロナウイルスの感染リスクや重症化リスクも高ま
る可能性もあります。インフルエンザワクチンの効果は、接種してから約2週間～5ヶ月間
程度です。まだの方はお早めに！

有効な予防方法とは？

1. 流行前のワクチン接種
2. 手洗いでウイルスを洗いおとす
3. アルコール製剤での手指消毒
4. 感染を広げないための咳エチケット



×は悪い例、○はよい例です。



そのままする



手で覆ってする



ハンカチやティッシュで
覆ってする



マスクをしてする



服の袖を覆ってする



免疫を高める生活習慣を心がけましょう！

• 適度な運動



• よく笑う



• 身体を温める



• 質のよい睡眠



• バランスのよい食事



インフルエンザや新型コロナウイルスにまけない体をつくろう！



※新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします。

「マスクの着用」「3密の回避」「手洗い・消毒」などの基本的な対策を徹底しましょう。

何か気になること、相談したいことがあれば、遠慮なく村民生活課までご連絡ください！

【お問合せ先】風間浦村 村民生活課 保健衛生グループ ☎0175-35-3111

一時的な資金の緊急貸付に関するご案内 (緊急小口資金)

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合、少額費用の貸付を行います。

○貸付対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

※収入の減少があれば、休業状態になくても、対象となります。

○貸付上限額

10万円以内（ただし、以下に該当する世帯は20万円以内）

- ①世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき
- ②世帯員に要介護者がいるとき、もしくは世帯員が4人以上いるとき
- ③世帯員に新型コロナウイルス感染拡大防止策として、臨時休業した学校等に通う子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき
- ④世帯員にかぜ症状など新型コロナウイルスに感染した恐れのある小学校等に通う子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき
- ⑤上記以外で休業等による収入の減少等で生活費用の貸付が必要な場合

○据置期間および償還期限

据え置き期間1年以内、据置期間終了後2年以内に償還

○貸付利子・保証人

無利子・保証人不要

【お問合せ先】

げんきかん内 風間浦村社会福祉協議会

☎0175-35-2243 担当：川島

新年あけましておめでとうございます

風間浦村社会福祉協議会 役職員一同

ピカピカ ✨ ダイヤモンド賞 ✨

村で実施いたしました5歳児健康診査（歯科検診）においてむし歯が0本だったお子さんをご紹介します。



下風呂 新田 ^{いぶき} 柊季 くん
(保護者：友規)

歯みがき大好きです。
毎日の仕上げみがきは
パパとママにして
もらっています。



☆食べたり飲んだりした後はハミガキをしましょう。また、寝る前に必ず仕上げみがきしてもらい、お口の中の様子とみがき残しがないかチェックしてもらいましょう！

風間浦村役場
村民生活課
保健・衛生グループ



青森大学むつキャンパス設置準備室よりお知らせ

青森県下北地域初となる4年制大学として、2022年4月、新キャンパスをむつ下北文化会館内に開設いたします。高校生のみならず社会人の入学生も募集しております！

●青森大学むつキャンパス願書受付中！

- ・募集学部：総合経営学部 社会学部 ソフトウェア情報学部
- ・むつ下北未来創生選抜【総合型選抜】（むつで受験が可能です）

区分	出願期間	選考日	合格発表	手続締切日
3月	3/14～3/21必着	3月23日	3月26日	3月30日

※募集定員に達した場合は受付を終了する場合があります。

- ・上記のほかにも選抜区分がございます。詳細については青森大学むつキャンパスwebページよりご覧ください。

【お問合せ先】

青森大学下北出張所 むつキャンパス設置準備室
〒035-0072 むつ市金谷1-4-6 アドバンスビル1F
☎080-4605-6095（担当者直通）
✉mutsu-shimokita@aomori-u.ac.jp

むつキャンパスwebページ



<https://www.aomori-u.ac.jp/62-2/>

私たちの村の人口

(11月末現在)

男	852人	(先月比±0人)
女	891人	(// -3人)
計	1,743人	(// -3人)
世帯数	878世帯	(// -2世帯)



(11月届出分)

●お誕生おめでとうございます

今月はありません

●お悔み申し上げます

阿部 涉 さん (52歳) 易国間
高杉 千代 さん (101歳) 易国間